

平成 26 年度第 6 回理事会議事録

日 時 平成 27 年 3 月 13 日（金）16 時～19 時
場 所 長臨技事務所

出席者 今井眞澄会長、村山範行副会長、實原正明副会長、宮川恭一常務理事、百瀬洋介庶務理事、宮原祥子会計理事、櫻井博文渉外理事、山田美智治理事、町田孝文理事、柳澤隆司理事、中林徹雄理事、高見沢将理事、平林史子理事、酒井豊理事、小松俊雄理事、杉山健一理事、湯本佳良子監事

欠席者 中山朋秋学術理事、菅野光俊理事、内田美寿子監事

進 行 今井眞澄会長

書 記 百瀬洋介庶務理事

議事録署名 今井眞澄会長、湯本佳良子監事

会長挨拶

1 報告事項

(1) 会務報告

- 1 月 9 日（金）メディカルスタッフ業務推進 WG 東京 實原副会長
- 1 月 10 日（土）平成 27 年長臨技・長放技合同賀詞交歓会 メルパルク長野
- 1 月 13（火）ワコーセミナー AZ サイエンス 今井会長
- 1 月 23 日（金）日臨技賀詞交歓会 東京 村山副会長
- 1 月 24 日（土）日臨技幹事会 東京 實原副会長
- 2 月 7 日（土）関甲信支部・首都圏支部合同人材育成研修会 埼玉県
今井会長、村山副会長、宮川常務理事、町田理事、ほか 1 名
- 2 月 22 日（日）関甲信支部幹事会 山梨県 村山副会長

（検査説明のできる技師育成研修会に関する報告事項）

- H26・9 月 6 日（土）検査説明のできる技師育成研修会 新潟県 内田監事
- 9 月 14 日（日）中四国地区臨床検査医学会シンポジウム 愛媛県 内田監事
- 10 月 12 日（日）検査説明のできる技師育成研修会 石川県 内田監事
- 12 月 7 日（日）検査説明のできる技師育成研修会 群馬県 内田監事
- H27・1 月 17 日（土）・18 日（日）検査説明のできる技師育成研修会 静岡県 實原副会長
- 1 月 31 日（土）・1 日（日）検査説明のできる技師育成研修会 三重県 實原副会長
- 2 月 21 日（土）・22 日（日）検査説明のできる技師育成研修会 福井県 實原副会長
- 2 月 22 日（日）検査説明のできる技師育成研修会 埼玉県 内田監事

(2) 部局報告（部、委員会、支部報告）

◇総務

- 1 月 28 日（水）カリキュラム作成部会（事務所） 9 名
- 2 月 20 日（金）第 2 回生涯学習企画調整委員会（事務所） 8 名
- 長臨技会誌発行 1 月 28 日 Vol.4 No.1
- 長臨技だより発行 1 月 No.199 号 2 月 No.200 号 3 月 No.201 号
予定

3月27日（金）第2回長臨技・長放技合同事務所運営会議（事務所）

◇渉外

平成26年度事業実施報告 別紙参照

本年度事業は概ね終了した。現在運営改善アンケートの集計と解析を行っており、5月末までに報告する予定である。また本年度公益事業部会の反省をまとめている。感染症予防啓発事業について県技師会独自の事業開催の要望があったが、日程調整が難しく実施できなかった。来年度事業計画の課題としたい。

◇学術

3月1日（日）平成26年度精度管理改善検討会 松本市医師会医療センター 参加者120名

◇表彰選考委員会

2月9日（月）支部幹事歴調査実施

回答があった会員の幹事歴を管理表に入れた。

〈平成27年度表彰推薦者報告〉（別紙）

◇感染対策委員会

〈H26年度活動報告〉

- ・信州インфекションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）による長野県内耐性菌検出情報の本格的集計を行い、長臨技ホームページへ定期レポートの配信を開始した。
- ・第26回日本臨床微生物学会総会で、SICSSについての演題発表を行った。
- ・耐性菌の検出条件等についての検討を進めており、より正確に有用な情報を提供できるように活動を行っている。

◇支部報告

【北信支部】

2月13日（金）第3回北信支部幹事会 長野赤十字病院B棟7階738号室
予定

3月14日（土）第2回北信支部学習会 長野赤十字病院中央棟4階第2会議室

内容① 「輸血検査の基礎を学ぶ」

・血液型の基礎 ・緊急輸血時の基礎

講師：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社学術部

② 「ブレイクタイム第2回鍼灸で身も心もリフレッシュ」

講師：長野市民病院 栗原 真由子氏

【東信支部】

1月7日（水）第4回幹事会 小諸厚生総合病院

2月10日（火）第5回幹事会および第2回支部研修会 小諸厚生総合病院 参加者23名

2月11日（水）臼田地区健康と福祉のつどい あいとびあ臼田

【中信支部】

1月13日（火）第11回中信支部幹事会

1月22日（木）第28回松本市健康フェスティバル反省会 松本市医師会 平林理事

2月21日（土）第2回中信支部講習会 松本市医師会医療センター

参加者39名（内会員32名）

内容① 「発表スライド作りの小技集」

～パワーポイントとエクセルを効果的に使ってきれいなスライドを作るには？～

講師：伊那中央病院 堀 憲治氏

② 『うたと音楽』ができること」

～地域の高齢者がいきいき暮らせる社会の実現を目指して～

講師：株式会社 第一興商 戸塚 圭介氏

③ 「気軽に話そう！医療現場の英会話（初級編）」

～外国人の患者様がみえた時、あわてない為に～

講師：信州大学医学部附属病院 浦 みどり氏

2月21日（土）平成26年度中信支部総会松本市医師会医療センター 参加者26名
支部だより発行

1月号(No.234) 2月号(No.235) 3月号(No.236)

【南信支部】

〈諏訪地区〉

3月2日（月）幹事会 市立岡谷病院 幹事8名

〈上伊那地区〉

3月5日（木）第3回地区勉強会（学術集会） 伊那中央病院 参加者41名

3月5日（木）第3回幹事会 伊那中央病院 6名

〈飯田下伊那地区〉

1月21日（水）第3回地区勉強会 飯田市立病院講義室 参加者39名

「止血異常疾患の基礎知識」 講師 積水メディカル(株) 須長 宏之氏

◇青年局

1月9日（金）第5回青年局会議 信州大学カンファレンスルーム 16名

本年度の反省と次年度の計画を話し合った。

本年度は3事業を行ったが、来年度は1事業を南信支部担当で開催予定である。おおよそ9月頃に一泊二日で開催したい。

(3) その他

・3月1日（日）「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」説明会

松本市医師会医療センター 日臨技・上原理事

・平成27年合同賀詞交歓会報告 別紙資料参照 杉山理事

合同研修会は約130名、賀詞交歓会は161名の参加があった。今回初めて長放技と合同で開催したが、運営する中でいくつかの課題もあがってきた。次年度の検討事項として引き継いでいきたい。

・3月7日（土）第3回超音波に親しむ会 飯田市立病院講義室 参加者80名

2 審議事項

(1) 平成27年度事業計画案について

・村山副会長より来年度の基本方針が提案された。

基本的には本年度事業を引き継ぎながらも、会員が満足できるような事業展開を図って行きたい。また積極的に論文提出をしてもらうために研究班事業を充実して行く。

本年度は関甲信学会の担当県であるので学会の成功を目指して行く。

検査説明ができる技師育成に関しては日臨技と連携をとりながら修了者のスキルアップに取り組んで行く。

検査技師による検体採取について厚労省指定講習会の参加を積極的に勧め業務拡大に備える。地域医療に対して技師として何ができるのかを考えながら行動して行きたい。

・各項目・細目について修正・加筆を加えた。大きな修正として1.組織運営並びに組織基盤の強化・整備事業の頭書きの部分は平成27年度基本方針に盛り込む。2.臨床検査及び臨床検査技師の資質向上に関する事業に厚生労働省指定の検体採取講習会への受講を推進する文言を入れる。「若手企画事業の実施」は3.臨床検査に関する研究・研修事業に編入する。ただし、人材育成を主眼とした事業については資質向上事業への振り分けも検討する。

以上を審議し平成27年度事業計画とすることが承認された。なお、庶務理事は修正箇所をまとめて各理事宛にメールで報告し確認を取る。

(2) 平成27年度収支予算案について

宮原会計理事より収支予算案が提案された。

平成25年度決算を参考に編成した。大きな変更点として本年度は県学会の予算を削除してある。また事業変更により収入の部分が若干変更になっている。

今後大幅な会員の増加は望めず会費収入も頭打ちとなることが予想されるため、未加入の会員の勧誘など組織率を上げる努力をして行く。

以上を審議し原案通り平成27年度収支予算書とすることが承認された。

(3) 青年局論文掲載について

信州大学附属病院の浦みどり氏に英文校正を依頼し固有名詞などの確認を行った。

3月中にまとめて再度理事メールを回し投稿して行くことを確認した。

(4) 第52回関甲信支部医学検査学会の進捗状況について

2月27日（金）第9回準備実行委員会を開催した

ランチョンセミナーの申し込みが多く調整を行った。外れた企業に対してはモーニングセミナーを提案した。4月に入ったら一般演題の募集を開始する。また広告が少ないので再度募集をしていく。

研究班企画の中で講師謝礼などが日臨技規約に沿っていないところがある。これらについては必ず日臨技規約に沿って対応するように各研究班に再度通達する。

(5) 長臨技退会希望者の取り扱いについて

入退会については本人意思で日臨技 HP より変更が可能である。

退会の届出があった時点で日臨技の会費規定にのっとり返金などの手続きをする。

(6) 会員名簿作成について

新しい会員名簿の作成について審議した。平成 27 年度中に作成することが承認された。

発行間隔については次年度の審議事項とする。

(7) 日本臨床一般検査学会共催について

平成 27 年度日本臨床一般検査学会の共催依頼が当会にあった。日臨技未登録の団体による学会ではあるが当会会員が学会長であり、さらに会員の資質向上をかんがみ共催とすることが承認された。

これにより長野県臨床検査技師会として生涯教育の申請をすることとなる。当会一般研究班が事務的手続きをすることとする。

(8) 会議・行事日程について

平成 27 年度定時総会、理事会日程を審議し庶務提案どおりで承認された。（詳細別紙）

(9) その他

・宮島日臨技会長の福見秀雄賞推薦については表彰委選考委員会の申し送り事項とする。

・表彰選考委員会より歴代事務局長の表彰者リスト掲載の案が出された。支部幹事と同格で掲載することを確認した。

3 その他

・松本市健康づくり課から健康づくり推進員に対しての出前講座の要請があった。いくつかの出前講座があるので利用するときは HP で確認し申し込んでもらうことを伝える。

- ・検体採取の指定講習会について長臨技から改めて受講を促すようにしていく。
- ・今月中に支部・地区の会計をまとめて会計理事に提出する。